



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月79,200円 外電配付料 12か月92,400円
 6か月39,600円 6か月46,200円

非鉄金属市況・需給動向3月報告

銅、ニッケル 最高値も失速

亜鉛は小幅 JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(高原一郎理事長)はこのほど、2024年3月のベースメタル市況動向などを公表した。好調な米中経済により上旬は上昇したが、銅、ニッケルは当年最高値も下旬は失速、亜鉛は小幅な動きだった。

■3月市況動向

①銅、米中の好調な経済動向や中国製錬所の協調減産による供給懸念で上昇基調：銅は、好調な米中経済動向や供給懸念の増加に押し上げられた。期初は当月最安値となる8,394.0US\$/tでスタートし、初旬は横ばいに推移した。7日、中国税関が、1~2月の輸出入量はいずれも市場予測を上回ったと発表し中国景気回復期待が強まったことや、米連邦準備制度理事会(FRB)のPowell議長が示した早期の利下げ観測により上昇した。

ファンダメンタルズが強くなったことで投機筋が活発になったことに加え、13日には中国の大手製錬会社が収益悪化により協調減産の実施に合意した。LME在庫も低水準のなかでさらに減少したことから供給への懸念が強まり、18日には9,000US\$/tに迫る当年最高値8,973.0US\$/tを付けた。

下旬、中国の製錬所減産の実施規模や時期が発表されていないことや、米2月の卸売物価指数(PPI)が前月および市場予測をともに上回ったことを受けて米FRBが利下げに慎重になるという見方が強まり、米ドル高が進行したことなどから下落に転じた。上昇は抑制されたものの8,800US\$/t台の高水準を推移し、期末は8,729.0US\$/tで越月した。

②亜鉛、銅と類似の値動きで価格レンジは狭い：亜鉛は銅と類似する値動きとなり、期初は2,362.5US\$/tと当月最安値でスタートした。上旬は上昇傾向となり、12日の当月最高値は2,535.0US\$/tと2,500.0US\$/tのラインを突破した。

下旬は、米FRBによる利下げ見込み減退などマクロ経済動向が振るわず伸び悩んだ。ペルーVolcan社が同国における3つの亜鉛鉱山の操業を停止したことや、Glencoreが豪McArthur River亜鉛・鉛鉱山の操業を停止したことなどが下支えとなって大幅な下落は抑制され、期末は2,351.0US\$/tと期初をやや上回る価格で終えた。これまで操業停止した鉱山は依然停止し続けるなか、今回のさらなる鉱山操業停止によって鉱石市場のタイト化加速という見方は継続している。需要は減退しているものの供給懸念が下支えとなって、価格は200US\$/t前後と狭いレンジを推移した。

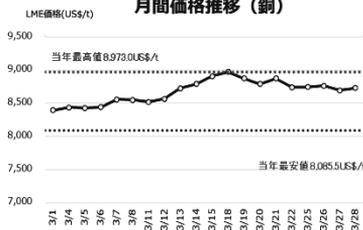
③ニッケル、下旬は中国需要期待減退により下落：ニッケルは17,175.0US\$/tでスタートした。上旬はマクロ経済による上昇に加え、インドネシアで製錬所が操業に必要な許可(RKAB)を取得できない可能性があるとの報道が市場で広まり、供給懸念が高まった。さらに中国においてステンレス価格の上昇やEV関連需要が拡大していることと見込まれたことから需要増加期待も追い風となって上昇、13日に当年最高値18,165.0US\$/tをつけた。

下旬は、中国両院において市場の期待する景気刺激策が発表されなかったことで需要への期待が落ち込んだことで急落、期末は16,530.0US\$/tと再び17,000.0US\$/tを割り込んだ。

日刊金属LINE公式アカウントでは建値情報などを随時お知らせします。右のQRコードをスキャンしてください。



月間価格推移 (銅)



月間価格推移 (亜鉛)



月間価格推移 (ニッケル)



銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



4月の銅の概況及び5月の見通し (1)

予想レンジ

LMEセツル	9,500-10,500ドル	☀
建値	147万円-160万円	☀
為替	150円~158円	円安

(1か月間TTM)

■国際概況

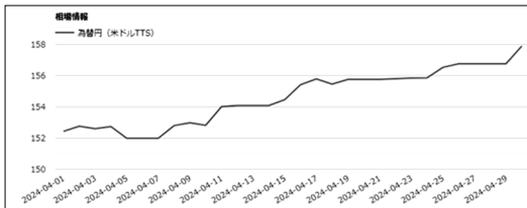
3月の米小売売上が市場予想を上回り、消費の堅調でインフレ圧力が増すとの見方や3月の米サプライマネジメント協会 (ISM) 製造業景況感指数は50.3と市場予想を上回ったうえ、好不況の分かれ目である50を1年半ぶりに上回り、米連邦準備理事会 (FRB) の利下げが遠のくなどのマイナス材料もあったが2024年1~3月期の実質国内総生産 (GDP) 速報値は前期比年率で1.6%増と、ダウ・ジョーンズ通信が集計した市場予想 (2.4%増) を下回ったことによる利下げ時期の後退懸念が薄まったこと好感しUP。

4月末日、スタート価格から1,015ドルUPの9,935ドル。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート (TTS)

152.43→157.90 (円)



出典 MIRU

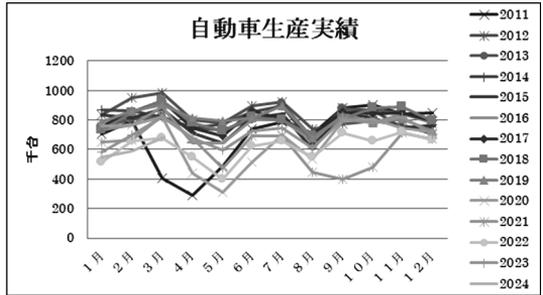
【国内指標】

【自動車生産】

生産動態統計によると3月の自動車生産台数は前年比-17.8%の67万7,823台。輸出は前年同月比-8.3%の33万868台。

	1月	2月	3月
生産台数	54万8912台	58万8354台	67万7823台
前年比	-6.3%	-16.1%	-17.8%

自動車生産台数



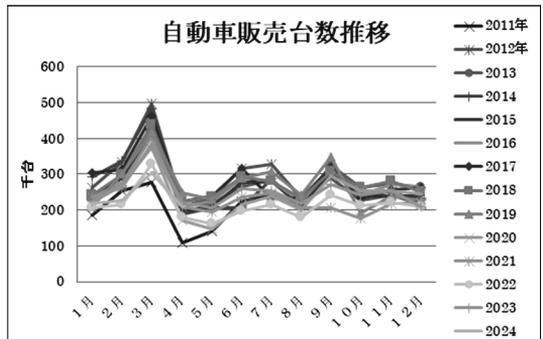
出典 生産動態統計

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると4月の自動車販売台数 (軽除く) は前年比-5.7%の20万7,536台。

	2月	3月	4月
販売台数	22万6769台	30万3216台	20万7536台
前年比	+19%	-19.9%	-5.7%

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

【住宅着工戸数】

3月の新設住宅着工は、貸家、持家及び分譲住宅ともに減少したため、全体で前年同月比12.8%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比4.4%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は64,265戸。前年同月比12.8%減、10か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は4,848千㎡。前年同月比12.9%減、14か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では760千戸。前月比 4.4%減、3か月連続の減少。

	1月	2月	3月
新設住宅着工戸数	5万8849戸	5万9162戸	6万4265戸
前年比	-6.3%	-8.2%	-12.9%

(次号へつづく)

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

電子材料生産実績

1月前年比 6か月連続プラス
JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会（小島啓二会長）がこのほど発表した2024年2月分の電子材料生産実績によると、誘電体セラミックスの世界生産量は電極材料の重量指数が283、前年同月比は123%となった。同比は、23年5月から3か月連続マイナスだったが、8月から7か月連続のプラスとなっている。

23暦年は指数271で22暦年比は

102%だった。

指数は、22年1月に274、87%と前年割れし、また同3月の286、83%から前年割れが続いた。23年4月にはいったん前年水準の100%に戻したが、5月から7月まではマイナスが続いてきた。

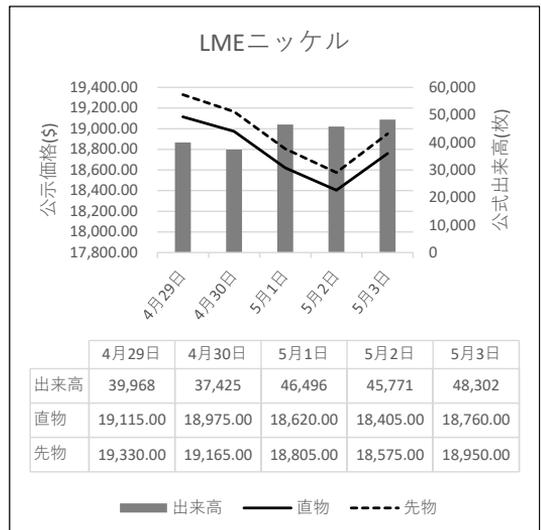
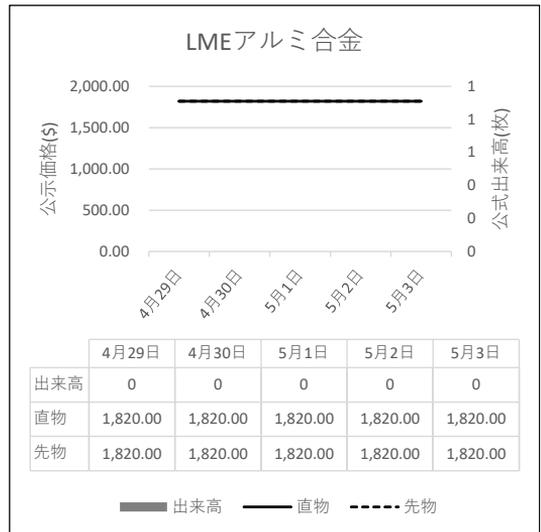
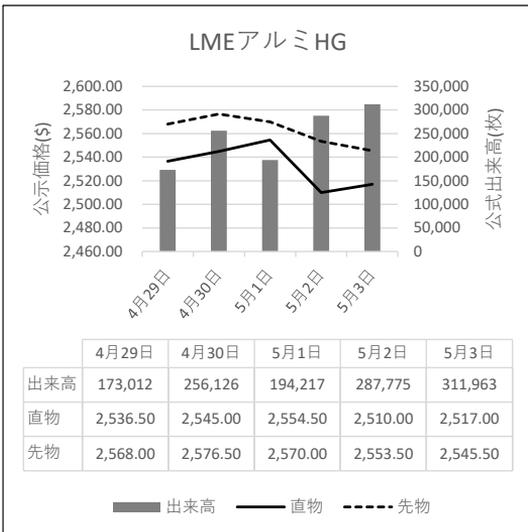
誘電体セラミックス電極材料は、銀・パラジウム・銀パラ・ニッケルの合計重量で、2002年の月平均値を100とした指数。2010年4月からは積層セラミックコンデンサ用に限定している。

製品区分	1月		2月		3月		2024年累計 (1-12月)	
	重量 (指数)	前年 同月比	重量 (指数)	前年 同月比	重量 (指数)	前年 同月比	重量 (指数)	前年 同月比
誘電体セラミックス 電極材料	298	139%	283	123%	—	—	581	131%

LME公式値週間推移 4月29日～5月3日(現地)

nikkankinzoku.co.jp

PW NWJ2458796



故銅市況

9日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値

が前営業日の9,847.00ドルより107.00ドル安の9,740.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,894.29ドルより126.94ドル安の9,767.35ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,990.00ドルより115.00ドル安の9,875.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の10,029.50ドルより125.50ドル安の9,904.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場7月限は、前営業日の460.55セントより6.30セント安の454.25セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場6月限は、前営業日の8万1,070より900元安の8万170元。

9日の東京為替市場TTSレートは、前日の155.95円より0.70円の円安ドル高、1ドル=156.65円。9日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,740.00ドル。この値と9日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の157万3,000円より1万円安の156万3,000円。この日、電気銅建値は156万円に据え置かれた。

為替動向

8日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0030ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0740ドル~1.0750ドルで推移した。根強い米金利の先高観を背景にユーロ売りドル買いが優勢だった。英ポンドも対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0060ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2490ドル~1.2500ドルで推移した。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (5月前半)

2S=253円 ~274円、63S=238円 ~289円、アルミホイール(1P)=255円~269円、ビス付サッシ=166円~175円、エンジンココロ=164円~176円、込合金(機械鋳物)=167円~175円、缶プレス(ソフト)=161円~173円。

関西地区 (5月前半)

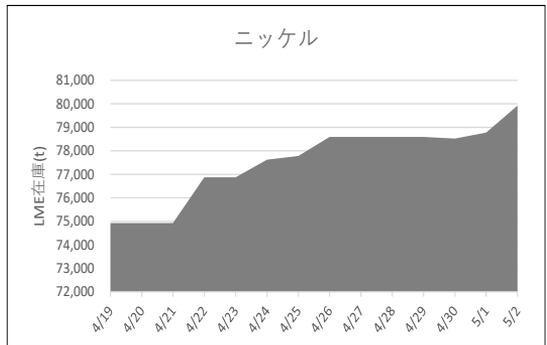
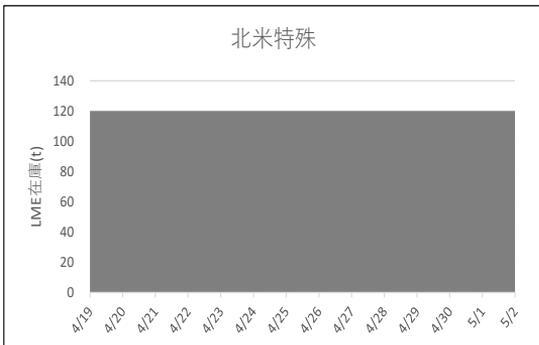
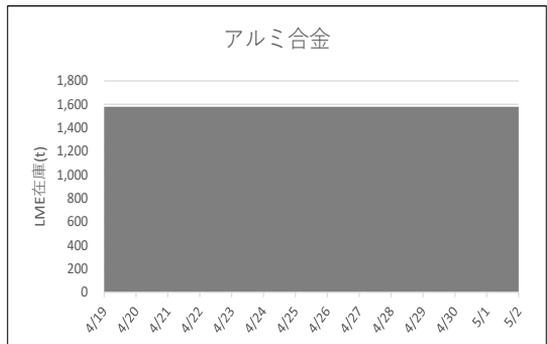
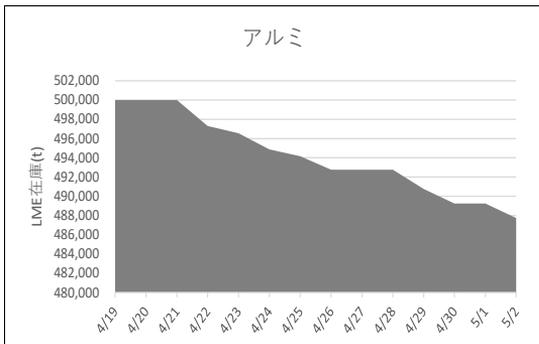
2S=277円 ~279円、63S=170円 ~304円、印刷版=165円~267円、アルミホイール(1P)=160円~301円、ベースメタル=145円~256円、機械鋳物=160円~164円、ダライ粉=182円~185円、ビス付サッシ=165円~190円、缶プレス=173円~178円。

8日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日の続落となった。前日と比べ0.85円の円安ドル高、1ドル=155.50円~155.60円で取引を終えた。この日、米国の債券市場では長期金利が前日比0.03%高の4.49%で取引を終え、日米の金利差拡大から円売りドル買いの優勢が続いた。

9日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.24円の円安ドル高、1ドル=155.56円~155.58円で推移した。日米の金利差が開いた状態は当面続くとの観測が広がっており円売りドル買いの優勢は続いた。日銀の植田総裁が足元の円安進行を意識した発言を繰り返しているが、今のところ、外為市場への影響は限られている。円は対ユーロでも下落。8時30分、前日17時と比べ0.38銭の円安ユーロ高、1ユーロ=167.17円~167.20円で推移した。



LME認定倉庫在庫推移 4月19日~5月2日(現地)





LME銅相場は反落 直物終値は9,757.35ドル
COMEX銅相場は続落 SHFE銅相場は下落
LME非鉄相場は総じて軟調 直物終値は亜鉛2,869.36ドル、アルミ2,500.08ドル



9日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、8日入電の9,847.00ドルより107.00ドル安の9,740.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.09%安。この週0.03%の上伸。5月に入って2.34%の下落。3か月物の前場売値も、8日入電の9,990.00ドルより115.00ドル安の9,875.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.15%安。この週0.19%の上伸。5月に入って1.95%の下落。

LME公認倉庫の現地7日銅在庫は、3日の10万7,350トンより1,350トン減の10万6,000トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、5月限が8日入電の462.55セントより6.35セント安の456.20セント。2営業日の続落で1.56%安。この週0.25%の下落。5月に入って0.05%の下落。6月限も、8日入電の460.90セントより6.35セント安の454.55セント。2営業日の続落で1.57%安。この週0.34%の下落。5月に入って0.38%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、5月限が8日入電の8万700元より880元安の7万9,820元。3営業日の続落で2.24%安。この週2.24%の下落。5月に入って2.24%の下落。6月限も、8日入電の8万1,070元より900元安の8万170元。反落して1.11%安。この週1.96%の下落。5月入って1.96%の下落。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、8日入電の3万2,575.00ドルより75.00ドル高の3万2,650.00ドル。4営業日の続伸で4.82%高。この週1.87%の上伸。5月に入って1.08%の上伸。3か月物の前場売値も、8日入電の3万2,400.00ドルより50.00ドル高の3万2,450.00ドル。4営業日の続伸で4.51%高。この週1.72%の上伸。5月に入って0.93%の上伸。

LME公認倉庫の現地7日錫在庫は、3日の4,855トンより75トン減の4,780トン。

鉛は反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、8日入電の2,197.00ドルより10.00ドル安の2,187.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.46%安。この週1.44%の上伸。5月に入って0.14%の上伸。3か月物の前場売値も、8日入電の2,240.00ドルより12.00ドル安の2,228.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.54%安。この週1.53%の上伸。5月に入って0.34%の上伸。

LME公認倉庫の現地7日鉛在庫は、3日の25万8,800トンより1万1,950トン減の24万6,850トン。

亜鉛は下落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、8日入電の2,885.00ドルより25.00ドル安の2,860.00ドル。2営業日の続落で1.07%安。この週1.07%の下落。5月に入って2.21%の下落。3か月物の前場売値も、8日入電の2,920.00ドルより27.00ドル安の2,893.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.92%安。この週0.81%の下落。5月に入って1.31%の下落。

LME公認倉庫の現地7日亜鉛在庫は、3日の25万3,725トンより975トン減の25万2,750トン。

アルミも下落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、8日入電の2,512.50ドルよ24.50ドル安の2,488.00ドル。2営業日の続落で1.15%安。この週1.15%の下落。5月に入って2.24%の下落。3か月物の前場売値も、8日入電の2,558.50ドルより28.50ドル安の2,530.00ドル。反落して1.11%安。この週0.61%の下落。5月に入って1.80%の下落。

LME公認倉庫の現地7日アルミ在庫は、3日の48万6,050トンより3,450トン減の48万2,600トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、8日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、8日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、8日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、8日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。

ニッケルは下落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、8日入電の1万8,765.00ドルより245.00ドル安の1万8,510.00ドル。2営業日の続落で1.33%安。この週1.33%の下落。5月に入って2.45%の下落。3か月物の前場売値も、8日入電の1万9,025.00ドルより305.00ドル安の1万8,720.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.60%安。この週1.21%の下落。5月に入って2.32%の下落。

LME公認倉庫の現地7日ニッケル在庫は、3日の7万9,896トンより24トン減の7万9,872トン。

日刊金属 6 ヵ月 : 46,200 円
 外電配信料 (税込) 12 ヵ月 : 92,400 円

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,740.00	32,650.00	2,187.00	2,860.00	2,488.00	1,820.00	2,520.00	18,510.00
	前営業日比	▲ 107.00	75.00	▲ 10.00	▲ 25.00	▲ 24.50	0.00	0.00	▲ 245.00
先物	公示価格	9,875.00	32,450.00	2,228.00	2,893.00	2,530.00	1,820.00	2,520.00	18,720.00
	前営業日比	▲ 115.00	50.00	▲ 12.00	▲ 27.00	▲ 28.50	0.00	0.00	▲ 305.00

海外非鉄金属相場

(5月9日 入電・現地 5月8日)

1 ロット = 銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント = 現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include: 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NY コメックス相場.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2740.0 (▲15.0), 2747.8 (15.8).

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 257.35, 353.35, 357.35.

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド).

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, O D レート, M \$ / U S \$ レート, 採算円/キロ, U S \$ 採算円/キロ. Values for 8日 and 9日.

■LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

■上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows include: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

■上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows include: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

※9日のKLTMは入電がありません。

Table with columns: 元・円 = 21.83. Rows include: 銅, 錫, アルミ, 亜鉛, 鉛.

非鉄金属製品相場

(5月9日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1910	1865	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F	
建築用0.3ミリ	1960	1915	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	64~66
銅大板2×1×2	2040	2065	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	113~115
銅管(ベース)	1970	2065	鉛板1.5ミリ	615	615	3C×1.6	118~120
水道用管(m当たり)13ミリ	1860	1955	鉛線3ミリ	440	440	3C×2.0	166~169
銅棒25ミリ	1820	1835	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1875	1880	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	35.2~37.4
銅線0.9ミリ	1900	1895	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	96.5~103
銅帯6×50	1780	1835	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	241~256
銅平角線	2100	2065	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1535	1490	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1838~1953
〃 0.3ミリ	1565	1520	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	2840~3019
黄銅大板2×1×2	1685	1670	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	4764~5064
黄銅管	2015	2060	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	2957~3132
復水器用黄銅管	1985	2030	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4158~4404
黄銅棒快削25ミリ	1320	1285	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	1350	1315	貴金属(一般小口向け)			3C×2	139-142
四角棒	1380	1345	白金(グラム)	◆ 5438		4C×2	187-191
鍛造用	1360	1325	パラジウム(グラム)	◆ 5461		6C×2	266-272
ネーバル	1460	1425	金(グラム)	◎ 12755		7C×2	305-312
高力	1460	1425	銀(キログラム)	◎ 153010		合金鉄 3月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1720	1670	レアメタル輸入価格 3月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	137
黄銅平角線ロール仕上	1920	1880	金属ケイ素(99.99%未満)	374		〃 その他	201.6
黄銅条1.5×100	1530	1505	モリブデン酸化物	4860		フェロシリコン55%以上	222
リン青銅板一般用1.0ミリ	3360	3550	タンタル	81502		フェロクロム4%以上炭素含有	232
〃 パネ用0.3ミリ	3600	3800	マグネシウム	432		フェロモリブデン純分60%以上	4594
リン青銅棒25ミリ	3440	3650	コバルト	4895		フェロバナジウム	3133
リン青銅線3ミリ	3890	4100	インジウム	31962		フェロニッケル33%未満	508.6
洋白板一般用1.0ミリ	4000	4150				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 パネ用1.0ミリ	4140	4310					

減摩合金	5月7日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	6175
2種	5990
3種	5795
4種	5130
5種	4850
7種	1755
8種	1525
9種	1325

銅合金地金	5月7日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1470
2種	1860
3種	1960
6種	1635
7種	1740
YBSC 3種	1285
LBC 3種	1870
PBC 2種	1990



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1560(7) 金 11,585(9)
 () 実施日 電気鉛 408(19) 銀 138,980(9)
 電気亜鉛 502(7) 錫(99.99%) 6,500(1)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (5月9日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 43,000 ~ 50,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場
1トン以上外税持込			高値	安値	高値
1号銅線	1372	1369	電気銅 ◎	1536	◎ 1538
2号銅線	1330	—	電気亜鉛	459	453
上銅(新切)	1343	1334	蒸留亜鉛	447	441
雑ナゲット	1192	1195	再生ダイカスト亜鉛2種	387	381
並銅	1285	1266	再生亜鉛(98%)	342	336
下銅	1266	1239	電気鉛	383	380
銅削粉	1246	1239	再生鉛1号	371	361
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	374	370
新切黄銅セバ	1028	1039	錫1号	5150	5100
コーベル	992	995	アンチモン	2100	2050
黄銅棒地	970	983	ニッケル(メッキ用)	3050	3000
黄銅削粉	964	978	コバルト	5500	5200
並黄銅	925	895	セレニウム	4100	3900
黄銅ラジエター	828	812	ビスマス	1600	1500
交叉ラジエター	873	846	カドミウム	800	750
黄銅鑄物	930	—	マグネシウム合金	470	450
山送り(55%)	515	—	アルミ地金99.70%	◆ 439	◆ 435
上青銅鑄物	1105	—	アルミ二次地金99%	345	340
並青銅鑄物	1103	1091	〃 90%	325	320
上青銅鑄物削粉	1098	—	アルミ二次合金ADC12	446	441
並青銅鑄物削粉	1088	1075	鑄物用 C2BS	461	456
新切リン青銅(伸銅)	—	1370	青銅合金地金3種	1815	1805
〃 (鑄物)	1219	—	〃 6種	1535	1525
リン青銅削粉	1137	1129	ハンダ錫60%	4145	4105
新切洋白(電子材)	1149	1136	〃 50%	3575	3525
新切亜鉛	268	268	〃 40%	3070	3010
ダイカストくず	185	185	減摩合金2種	5895	5865
亜鉛ドロス	165	175	〃 4種	5035	5010
上鉛	214	212	〃 7種	1660	1610
電池素鉛ケース込	75	75	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切	75
活字鉛	193	190	〃 ダライ粉	60	65
新切アルミ1級	◎ 300	◎ 308	高耐食ステンレスSUS316	240	240
新切サッシ1級	◎ 310	◎ 306	耐熱ステンレスSUS310	330	330
新切合金1級	◎ 296	◎ 291	13クローム 新切	35	32
機械鑄物1級	◎ 236	◎ 254	ハイス 9種	180	180
ビス付サッシP	◎ 252	◎ 260			
合金削粉P	◎ 193	◎ 194			
込ガラP	◎ 161	◎ 165			
カン・バラ	◎ 216	◎ 213			

